**09.器官系別試験対策２**

**外科学総論**

はじめに

もはや恒例化した（？）過去問を担当先生毎に再編集する作業を、春休み中に行いました。新しい過去問の保管場所「スカイ・ドライブ」も整理が完了しましたので、年度毎の問題が必要な場合はそちらをダウンロードして頂くことになります。

本書では08,07年度に出題された全問題と、06〜98年度に出題された問題の中から08、07年度にも担当している先生の出題問題を掲載しました。

本書の特徴

担当の先生毎に現存する過去問を整理し直しています。

また、複製問題であるため、完全に複製されている問題から問題として成立していないものまで様々でしたので、「完全複製問題」と「部分複製問題」に分類し、部分複製問題の内問題として成立していないものは僭越ながら著者が推測し（メモが存在するものはそれを参考に）復元しています。

**（島田先生範囲）**

**完全複製問題：08年度→1、07,06年度→2、06年度（再）→3**

1. **小田急線踏切において遮断機内に取り残された車に電車が衝突。**

**患者は50歳代男性。JCB100点。腹部を押すと顔をしかめ、手を払いのけようとする。橈骨動脈は辛うじて触知可能。心拍数100回/分。呼吸は浅く速い。末梢の手は冷たく湿潤。**

1. **どういった症状だと予想されるか。**
2. **その理由は何か。**
3. **最も緊急を要する処置は何か。**
4. **今、あなたは彼女（彼氏）と相模湖で遊覧船スワン丸に乗船しています。出航してからまもなくして、初老の男性が胸部苦悶感を訴えてその場に倒れました。彼女（彼氏）がその男性にかけより、意識を確かめたところ、意識は無いようです。遊覧船に乗船しているのは老人と子供で、まわりに医療関係者はいません。あなたは医学生として救急隊119番に電話しようと思います。何を観察し、何を伝えますか。**
5. **ショックを５つに分類し、疾患や病態を挙げ簡単に説明しなさい。**

**（榎本先生範囲）**

**完全複製問題：08,07,06年度→1、05年度→2、04年度→3**

1. **甲状腺悪性腫瘍を５つ挙げ、頻度の高い順に並べ、それぞれについて、好発年齢、頻度、腫瘍の発育、転移傾向、予後、特徴を述べなさい。**
2. **バセドウ病（甲状腺機能亢進症）について以下の問に答えなさい。**
3. **特徴的な症状（身体所見）と検査所見を４つ書きなさい。**
4. **抗甲状腺薬投与で注意するべき副作用を２つ書きなさい。**
5. **正面像の頚部の解剖を、甲状腺、甲状軟骨、輪状軟骨を含めて描き、男女の違いについて述べなさい。**

**（田中先生範囲）**

**完全複製問題：08年度→1、07年度→2、06年度→3、05年度→4**

**04年度→5**

1. **乳幼児腸重積症について知るところ（症状、診断、治療）を述べなさい。**
2. **肥厚性幽門狭窄症について知るところ（症状、診断、治療）を述べなさい。**
3. **腸重積症について知るところ（症状、診断、治療）を述べなさい。**
4. **胆道閉鎖症の手術術式と術後合併症、およびそれに対する対策について述べなさい。**
5. **先天性食道閉鎖で最も多いものを挙げ図示し、診断、治療、術後起こりうる合併症について述べなさい。**

**（蔵並先生範囲）**

**完全複製問題：08年度→1、07年度→2、06年度→3、**

**06年度（再）,04年度→4、05,03年度→5、02,00,99年度→6**

**98年度→7**

1. **乳癌の内分泌治療について以下の問に答えなさい。**
2. **適応となる条件は何か。**
3. **閉経前、閉経後に分けて治療薬を列挙しなさい。**
4. **乳癌の病期を決定する因子を挙げ、乳癌のステージとの関係性について述べなさい。**
5. **乳癌のリスクを５つ挙げ、それぞれ説明しなさい。**
6. **以下の問に答えなさい。**
7. **腫瘍マーカーの目的は何か。**
8. **腫瘍マーカーの種類と対応する癌腫を列挙しなさい。**

**例）カルシトニン→甲状腺髄様癌**

1. **42歳女性。右乳房にしこりがあって来院。確定診断に至るまでの過程（フローチャートでもOK）を説明せよ。検査項目については、その目的も述べよ。**
2. **乳癌のマンモグラフィー所見を４つ挙げよ。**
3. **良性腫瘍と悪性腫瘍の違いについて説明しなさい。**

**（菊池先生範囲）**

**完全複製問題：08年度→1、07,06年度→2、05,04,03,02年度→3**

**00年度→4、98年度→5**

1. **感染症に関わる以下の語句にいて説明しなさい。**
2. **Compromised host**
3. **Therapeutic Drug Monitoring（TDM）**
4. **Vancomycin Resistant Enterococci（VRE）**
5. **Surgical Site Infection（SSI）**
6. **病院の感染対策としてのスタンダードプレコーションについて知るところを述べなさい。**
7. **外科的感染症（周術期感染症）の概念・特徴と医療現場における対策について述べなさい。**
8. **輸血の副作用について述べなさい。**
9. **急性虫垂炎と鑑別しなければならない疾患を列挙しなさい。**

**（片田先生範囲）**

**完全複製問題：08,07年度,06年度（再）,05年度→1**

1. **消化器癌の手術を控えた患者で、全身状態の評価（Surgical Riskの判定）をするのに必要な項目と、その項目に必要な検査（循環機能検査）を列挙せよ。**

**（井原先生範囲）**

**完全複製問題：08年度→1、06年度（再）→2、05年度→3、04年度→4**

**03,99年度→5**

**１．50歳女性。潰瘍性大腸炎の治療で、全直腸切除、回腸嚢肛門吻合術を**

**行い、全身麻酔下で開腹手術（３時間）を施行した。体重50kg、患者**

**は禁飲食している時、以下の問に答えなさい。**

**１）１日輸血量（ml）**

**２）不感排泄**

**２．長期静脈栄養に入れる微量元素を５つ書きなさい。**

**３．経腸栄養と経静脈栄養を比較し、それぞれのメリット及びデメリット**

**について知るところを５つずつ書きなさい。**

**４．体重60kgの成人が禁飲食で一日過ごす場合の輸液量を計算して示し**

**なさい。**

**５．脱水症の臨床症状を５つ挙げ、まず始めに何をするべきか答えなさい。**

**（古田先生範囲）**

**完全複製問題：07年度→1、06年度（再）→2、04年度→3、03年度→4**

**00年度→5、99年度→6**

1. **臓器移植について脳死移植と生体移植の利点欠点について説明せよ。**
2. **術後感染症を発症因子に分けて説明しなさい。**
3. **消毒と滅菌の違いについて述べなさい。**
4. **肝移植の適応疾患を５つ列挙しなさい。**
5. **肝細胞癌の治療法を内科的・外科的に述べなさい。**
6. **Albert-Lembert縫合とはどの様な方法か説明しなさい。**

**（小林先生範囲）**

**完全複製問題：06年度→1、05年度→2、02,98年度→3、01年度→4**

**00年度→5**

1. **侵襲時ホルモン（神経内分泌反応）を５つ挙げなさい。**
2. **侵襲の定義を述べ、その種類を５つ挙げなさい。**
3. **食道癌の再建経路について分類し、その長所と短所を述べなさい。**
4. **胃癌の浸潤・転移について分類し説明しなさい。**
5. **食道癌の占拠部位について、食道を分類して図示しなさい。**

**（平田先生範囲）**

**完全複製問題：03年度→1**

1. **深部静脈血栓症について以下の問に答えなさい。**
2. **原因**
3. **病状**
4. **診断法**
5. **治療**
6. **呼吸器の重篤な合併症となる疾患名**

**（石田先生範囲）**

**完全複製問題：03年度→1 、01年度→2、00年度→3、99年度→4**

**98年度→5**

1. **以下の問題の（　）に適語を入れなさい。**
2. **胎児で頻度の高い肝良性腫瘍は（　1 ）である。**
3. **ヒルシュスプルング病は、アウエルバッハ神経叢の（　2　）の欠如である。**
4. **十二指腸閉鎖症での合併症でみられる遺伝子異常は（　3　）である。**
5. **正中頚嚢胞は（　4　）の遺残である。**
6. **メッケル憩室の診断法は（　5　）である。**

**解答**

**１）**

**２）**

**３）**

**４）**

**５）**

1. **６歳女児、腹部膨満・嘔吐・顔色不良がある。鑑別すべき疾患とその診断について述べなさい。ただし、内科、外科は問わない。**
2. **頚部気管支右に４cmの腫瘤が認められた。その際の診断に有用な画像診断について知るところを述べなさい。**
3. **出生３日目の男児。腹満とミルクの嘔吐がある。疾患を５つ以上挙げ、行うべき検査（外・内科問わず）を答えなさい。**
4. **肥満性幽門狭窄症の血清、動脈血、尿所見について知るところを述べなさい。**